

アコースティック・ガラス破壊センサ

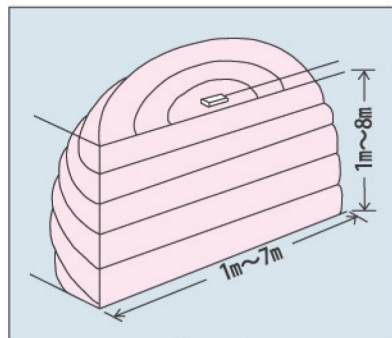
KA2020 / KA2021A

広範囲な検知エリア
ガラス破壊音を確実にキャッチ

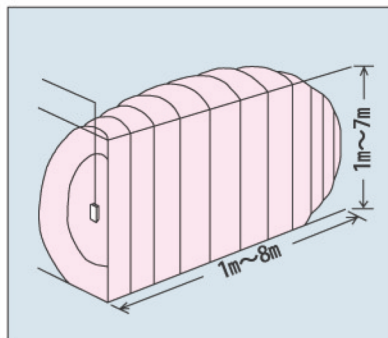


本センサは、窓やショーウィンドウなどの板ガラスが破壊されるときに生じる衝撃音を検知し警報を発するセンサです。ガラス面に近い屋内の天井や壁面に設置され、検知エリア内で生じた衝撃音は2つのエレクトレットマイクによりピックアップされます。内部回路により音圧、振幅、周波数、タイミングなどの各項目についてチェックがなされ、屋外の交通音量、屋内の設備機器などのノイズによって誤報を生じないような設計がされています。

警戒エリア



天井設置例



側壁設置例

センサはガラス面より50cm以上離して、天井または側壁に設置します。室内に音を遮るものが無い場合は警戒対象ガラス面に対面する反対側の壁面に設置しても十分に性能を発揮します。

※感度調整にはガラス破壊シュミレータ (AS-1: オプション) をご利用ください。

機能と特徴

■ ガラス破壊の衝撃音のみを検知

センサ内部のエレクトレットマイクが、ガラス破壊にともなう衝撃音のみを確実に検知します。屋外の交通騒音や屋内の電気・空調設備などのノイズの影響を受けません。

■ 広範囲な検知エリア

ガラス面に直接接着しないので、美観を損なわないだけでなく、ドーム型空間で約300m³と広範囲な空間を検知エリアとしていますので、効率的なセンサ設置が行えます。

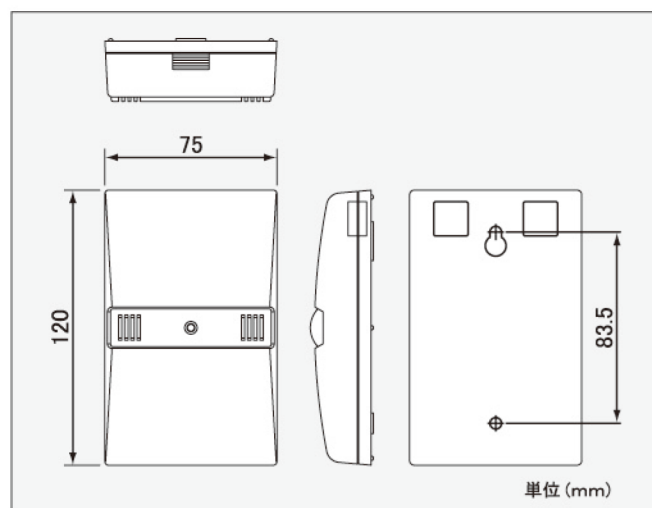
用途

■ デパート、ブティックなどのショーウィンドウに

■ 事務所、工場などの窓ガラスに

■ 美術館、貴金属店のショーケースに

寸法図



仕様

KA2020(無電圧接点出力型)	
電源	入力電圧 DC10.5~DC14.4V
消費電流	最大18mA (DC12V警戒時)
	最大24mA (DC14Vラッチモード時)
出力	警報出力 無電圧リレー接点出力 1c 約3秒のワンショット動作
	接点容量: AC120V - 0.5A 又は DC24V - 1A
	タンパー警報出力 スイッチ接点 1b 接点容量: DC30V - 0.1A
質量	120g
KA2021A(アドブレックスセンサ型)	
電源	動作電圧 DC9~18V(テストポイント TP1-TP2 間電圧)
消費電流	最大26mA (運用時)
通信	アドブレックス多重 1ライン入力、アドレス設定 (32チャンネル)
通信	通信ライン使用線材 2芯ツイスト線、φ0.9mm対撚CPEVなど
質量	100g
KA2020/KA2021A 共通	
設置環境	周辺温度 / 湿度 -10℃~50℃ / 20%~80%RH. (結露しないこと)
設置場所	屋内ガラス面に近い天井面・壁面
取付方法	ネジ固定式 (1コ用スイッチボックスに取付可能)
表示ランプ	アラームランプ 赤色LED(表面: 警報出力時に点灯)
	感度チェック用ランプ 緑色LED(内部: シュミレータなどによるテスト時点灯)
	環境チェック用ランプ 黄色LED(内部: 有害ノイズが存在する場合点灯)
材質 / 色	ABS樹脂 難燃性 (94V-0) / ライトグレー
検知方式	デュアル・アコースティックエミッション検知方式



安全に関するご注意

商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「設置・運用マニュアル」をよくお読みください。

※外観及び仕様については、改良の為予告無く変更することがありますのでご了承ください。
※カタログと実際の商品との色は、印刷の関係で多少異なる場合もあります。